

EBPM の推進に向けた取組みを強化  
職員向け「地域経済分析システム-RESAS-」  
活用研修会を開催します



ターゲット 11.3

2024年11月21日

郡山市政策開発部

政策統計課

課長：石井 章浩

TEL：924-2017

SDGs ターゲット 11.3 「包括かつ持続可能な都市化を促進、強化する」

本市職員及びこおりやま広域圏自治体職員の根拠に基づく政策立案（EBPM）の取組みを強化するため、職員自ら統計データを入手・活用するために必要な知識と統計リテラシーの向上を図ることを目的に、「地域経済分析システム-RESAS-」の活用研修会を開催します。

- 日時 11月28日（木） 午前の部 9時30分から12時  
午後の部 13時30分から16時
- 会場 郡山市役所本庁舎2階 特別会議室
- 参加者 郡山市職員  
こおりやま広域圏自治体職員  
午前の部、午後の部いずれも50名程度
- 内容  
(1) RESASの概要について  
(2) RESAS 基本的な使い方、分析手法について（端末を使用した実践研修）
- 講師 経済産業省東北経済産業局職員

<地域経済分析システム-RESAS-について>

地域経済分析システム-RESAS-は、経済産業省と内閣府が提供する、地域経済に関連する様々なビッグデータを「見える化」するシステムです。

今回の研修会は、経済産業省東北経済産業局の「RESAS 活用・現状分析支援事業」を活用し、実施するものです。

<こおりやま広域圏連携中枢都市圏について>

少子高齢・人口減少社会にあっても、地域が活性化し住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるよう、地方自治法の連携協約制度に基づき、郡山市を含む17市町村で形成しています。



2024(令和6)年 郡山市は市制施行100周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま